

雪国運行の必需品

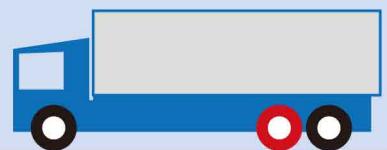


タイヤチェーンの装着位置

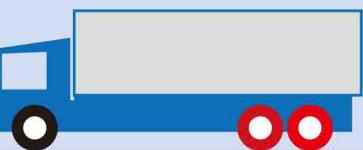
トラック ▶ すべての駆動軸輪に装着します

○ 装着位置

1軸駆動車の場合



2軸駆動車の場合



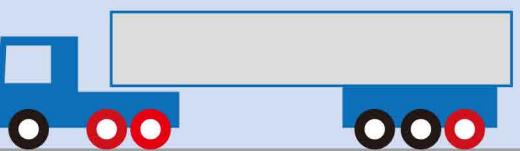
トラクタ・トレーラ ▶ すべての駆動軸輪とトレーラ最後部に装着します

○ 装着位置

1軸駆動トラクタと2軸トレーラの場合

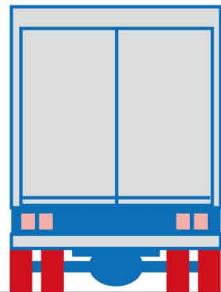


2軸駆動トラクタと3軸トレーラの場合



豪雪地帯では『ダブルタイヤ用トリプル形チェーン』の装着を!!

■ 装着位置



突然の大雪や豪雪に見舞われると、シングルタイヤ用チェーンでは脱出不能になる場合があります。



タイヤチェーン装着時の注意

●事前に確認を!

必ずタイヤのサイズにあったものを選び、説明書に従い事前に装着の練習をしておくと、実際の冬道での装着時にスムーズに作業ができます。

●確実な装着と十分な点検の実施を!

チェーンの緩み、ゴムバンド等のフックへの掛け忘れはチェーン脱落の原因となります。また、チェーンの磨耗・損傷はチェーン切れの原因となります。

●出発前に装着の練習を!

チェーンは、突然雪が降ってもあわてないように、寒い中でスムーズに作業をするために事前に装着の練習をしておきましょう。



公益社団法人
全日本トラック協会

降雪地域を運行する方へ

ゆき みち たい さく 雪道対策マニュアル



公益社団法人
全日本トラック協会

●近年、12~1月に予想を超える大雪となるケースが増え、この時期に備えた適切な雪道対策が求められます。

●もし、交通事故やスリップ、大雪等でトラックが立ち往生してしまうと、周辺道路の大渋滞を招き、迂回路のない地域では大混乱を来します。

●降雪地域を運行する方は、タイヤチェーンを必ず携行するなど、雪道対策を万全に整えてから出発しましょう。

こんな場所は気を付けよう! 雪道の注意スポット

雪国の人々が、雪の少ない地域の人と比べて雪道での事故が少ないとするのは、運転技術が高いからではありません。それは、今までの雪道での運転経験により、危険な場所や状況を予測しながら運転しているからです。

雪道に不慣れな人でも、雪道で注意すべき場所をあらかじめ知つてから走行することで、危険を回避する確率もグンと上がります!

○ 峠道

山間部を通る峠道は、急カーブや日中でも日陰の部分が多く凍結している可能性が高い場所です。また、気象変化も激しいため、注意して通過するようにしましょう。

○ 長い坂道

長い坂道は、勾配が緩やかでも凍結して一度スリップし出すと車体のコントロールが効かなくなります。玉突き事故の恐れもあるので、車間距離を十分にとり、一定速度で慎重に走行しましょう。

○ 早朝の舗装路

早朝の道路は、前日にツルツルに凍結した路面に、薄雪が積もっている場合があり、想像以上に滑りやすくなっている事があります。交通量の少ない道路を走行するときは気を付けましょう。

○ トンネルの出入口

トンネルの出入口付近は、山からの吹きさらしの風があり、出入口付近だけ凍結していることがあります。また、トンネルは緩やかに傾斜していることが多いので減速して通過しましょう。

雪道走行の心得



ふゆ の
みち お
冬野道男

山形生まれ、山形育ちの中堅トラックドライバー。運送会社勤務で、常に安全に心がけている。東北各地の景勝地めぐりが趣味で、一年中ドライブしている。ポップスが好き。



えどがわ さぶろう
江戸川三郎

東京下町生まれのトラックドライバー。細かいことが苦手で、気が大きくて人情に厚い男気あふれる性格。最近、仕事で東北に荷物を運ぶようになった。演歌が好き。

出発前

気象や道路の情報確認!

オイラはとりあえず、早寝でえい!



マメ知識 雪国の冬到来は早い!?

お出かけ直前の気象・路面情報の確認は安全のためもちろん大事なこと。さらに、運行地域の例年の初雪時期を確認しておこうことで、余裕をもってタイヤ交換やチェーンなど冬装備の準備ができます。



出発直後

燃料を満タンに! 冬は給油もお早めに!

スリップ事故
渋滞発生!

給油しておいて、助かった!
ガス欠になりそうだ!

午後から雪の予想だから早めに給油して行こう!



次の給油所まで、ギリギリもつだろう!



マメ知識 極寒でのガス欠は命取り!?

雪道では、普通の道にくらべ燃料消費が早いものです。また、規制や事故による渋滞・ストップ時でも冬は暖房のためエンジンは掛けっぱなしになります。マイナス10度数度にもなる気温の中でガス欠を起こしたら生命の危機に直面することだって考えられます。冬期はいつもより早めの給油が鉄則です。

走行中（緊急時）

強い地吹雪が発生したら、すぐに安全な場所に避難!



マメ知識 視界ゼロ! 恐怖のホワイトアウト現象。

地吹雪時には、ホワイトアウト現象が起こります。あわてずあせらずハザードランプをつけ、スピードを落します。急ブレーキをかけるとスリップする可能性があるのでやめましょう。

防雪柵設置箇所は地吹雪地帯です。前後の追突に気を付け、車間距離を十分にとってください。



走行中（降雪時）

車間距離を十分にとり、心と時間にゆとりを持って!

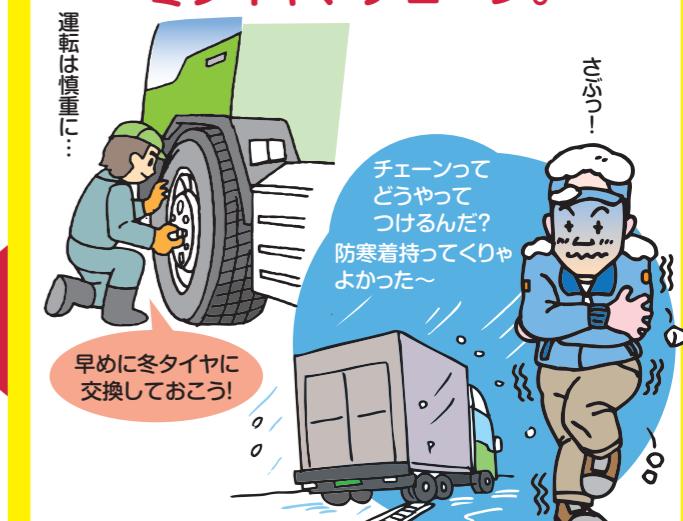


マメ知識 雪道はすべるもの! 冬用タイヤへの過信は禁物。

スタッドレスタイヤなど冬用タイヤは年々高性能になっています。しかし、これらを装着したからといって、夏の道路と同じような走行ができるわけではなく、絶対スリップしない完全なタイヤはありません。車間距離を十分にとって、無理をせずゆとりをもったドライブを心がめましょう。

走行中（降雪前）

早めに装着! 冬タイヤ、チェーン。



マメ知識 ノーマルタイヤでの雪道走行は、罰則対象になります!

道路交通法等により、積雪又は凍結のため滑るおそれのある道路において、自動車又は原動機付自転車を運転するときは、タイヤチェーンを取り付け、又は全車輪にスノータイヤやスタッドレスタイヤ等を取り付けることが義務付けられており、違反すると罰則の対象となります。(地域により異なる場合があります)